

## 平成 28 年 3 月 北秋田市長記者会見

平成 28 年 3 月 28 日（月）13 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 移住・定住のための新規事業について・・・資料 1
2. 北秋田市あきた結婚支援センター入会登録料負担事業について  
・・・資料 2
3. 「ハハハ」ホームページのリニューアルについて・・・資料 3
4. 伊勢堂岱縄文館オープンについて
5. 北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」オープンについて・・・資料 4

### その他

- ・ 阿仁熊牧場「くまくま園」オープン
- ・ 第 5 回 BM-1 グランプリ
- ・ 4 月の行事予定

## 1. 移住・定住のための新規事業について

移住定住の推進につきましては、これまで、県と連携して首都圏での移住相談会への参加や移住体験事業に取り組んできたところでありまして、平成 26 年度からの 2 年間で、5 世帯 13 名が移住されており、さらには、現在手続き中の方が 1 名おります。

新年度におきましては、平成 27 年度から実施しております「奨学金返還支援制度」や「移住者住宅取得支援制度」、「空き家バンク制度」に加え、「第 2 次北秋田市総合計画」の重点プロジェクトに掲げた「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の移住・定住施策として、移住希望者の目線に立った施策の実施や、移住希望者との接点を増やす取り組みを展開することにしております。

事業の具体的な内容につきましては、別添の資料 1 に示しております 5 つの具体策であります。移住体験用の住宅の整備や体験ツアーとメニューの充実を図り、移住体験希望者が利用しやすくしておりますほか、様々な相談に乗ってくれる「世話役」的な役割を担っていただく、「(仮称) きたあきた移住支援サポーター」を設置することとしております。

移住定住につきましては、長期間での取り組みとしていくことから、まずは受け入れ体制を整えることに重点を置いております。

今後は、当市出身者も含め、都会で移住を希望する或いは興味を持たれている方々が、北秋田市を移住先の候補として考えてもらえるよう、一人でも多くの方々と接点を持ち、その先の移住や定住につなげてまいりたいと考えているところであります。

## 2. 北秋田市あきた結婚支援センター入会登録料負担事業について

新年度より、少子化対策事業の一環として、あきた結婚支援センターへ入会を希望される方に対して、入会登録料1万円を市が全額負担する「北秋田市あきた結婚支援センター入会登録料負担事業」を実施することといたしました。

皆様ご案内のとおり、あきた結婚支援センターは、大館市、秋田市、横手市の県内3箇所に設置されておりまして、結婚を希望する方の出会い支援のため、会員登録制によるマッチング（お見合い）や出会いイベント等の情報提供（無料メルマガ配信）などを行っております。

この事業の対象となるのは、市内に住所を有し、かつ市税等に滞納がない20歳以上の独身の方となっております。その手続きは、あきた結婚支援センター入会登録時にセンターで行っていただきますので、市役所窓口での手続きを行うは必要ありません。

出会いや結婚を希望される市民の皆様には、是非とも、あきた結婚支援センターのご利用を検討いただければと考えております。

### 3. 「ハハハ」ホームページのリニューアルについて

昨年度「まるごと森吉山観光振興プロジェクト」により作成いたしましたホームページ「[hahaha.akita.jp](http://hahaha.akita.jp)」を「森吉山ガイドページ」としてリニューアルし、本日より運用を開始しましたのでお知らせいたします。

リニューアルにあたっては、観光情報を集約し、より分かりやすく旬な情報を伝える工夫をしております。

特徴的なところといたしましては、様々なアクティビティの紹介をおこなう「体験メニュー」の項目を設けておりますほか、「北秋田市のうつくシーン」では、四季折々の美しい風景や地域素材を写真という形で紹介していきます。

また、ホームページをただ見ていただくだけでなく、多くの方々と一緒に作り上げていきたいという思いから、「みんなの投稿」という項目を設けております。北秋田市にお越しいただいた際に撮影した写真を投稿して頂くことで、様々な視点や価値観から見た当市の魅力を幅広く、より多くの方に提供できるものと期待をしております。

#### 4. 伊勢堂岱縄文館オープンについて

世界文化遺産登録を目指しております伊勢堂岱遺跡の見学環境整備工事が順調に進みまして、4月24日（日）に遺跡を紹介する伊勢堂岱縄文館をオープンする運びとなりました。また、併せて、伊勢堂岱遺跡の公開を開始することとしております。

今回の見学環境の整備により、木道を歩いて森を抜けると、4つの環状列石と白神山地を一望できる壮観な景色を楽しむことが出来るようになりましたし、伊勢堂岱縄文館においては、市内の縄文遺跡から出土した土偶や土器などの展示や遺跡を紹介する映像などにより、遺跡に対する理解を一層深めることが出来るようになりました。

今後は、より多くの方に見学していただき、世界文化遺産登録に向け、その機運を高めてまいりたいと考えております。

## 5. 北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」オープンについて

北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」につきましては、建物の検査を終え、施設の引渡しを受けたところでありまして、施設の備品につきましても、今月中に搬入と設置を終える予定であります。

施設のオープンは、4月30日（土）からとしておりまして、4月30日（土）と5月1日（日）の2日間、オープン記念イベントを開催する予定としております。

イベントの内容につきましては、俳優の高橋克典氏をお迎えしてのステージトークや自衛隊音楽隊による演奏会のほか、地元の芸能団体等の出演を予定しております。

また、屋外では、飲食物を提供する屋台村やフリーマーケットを行う予定としております。

コムコムという名のとおり、「施設が混む」、「街が混む」よう、オープン初日から沢山の方々にご来場頂き、この北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」を盛り上げていただきたいと考えております。

## ・阿仁熊牧場「くまくま園」オープン

新年度より、市が直接運営いたします阿仁熊牧場「くまくま園」を、今年は、雪解けも早いことから、4月23日（土）から開園することにいたしました。

ゴールデンウィークには、今年生まれたばかりの仔グマとのふれあいや、ヒグマのおやつタイムなど「くまくま園」ならではの体験のほか、周辺施設と併せて、楽しい時間を過ごせる企画を考えております。詳しくは決定次第ご案内したいと思っておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

## ・第5回BM-1グランプリ

4月28日（木）には、森吉山麓村おこし会主催による「第5回BM-1グランプリ」がクウインス森吉を会場に開催されます。

今では当市を代表する特産品となり、全国的な知名度となりました「北あきたバター餅」ですが、その火付け役となりました「BM-1グランプリ」は、今回で5回目を迎えます。

内容的には、これまでと同様に基本となるバター餅の味を競う「クラシカル部門」と、作り方を工夫した「アレンジ部門」の2つの部門で審査を行いますが、今回は、5回目という節目の開催でもありますので、より多くの皆様にご参加いただき、家庭の自慢の味をご披露いただきたいと考えております。

なお、出品者の受付は、商工観光課商工労働係で受付しておりますので、報道機関の皆様からもPRをよろしくお願いいたします。